

案内人：清水紹音さん
(おーらいレコード代表)

1970年前後、わたしは大学にいるよりも映画館の暗闇の中にばかりいた。

その頃、ちょうど今のナビオがあるところに北野シネマという映画館があった。ATG系の封切館で、併映にはユニークな作品がプログラムされていた。

もう、何を観に行ったときだったのかも忘れてしまったのだけれども、この『緋牡丹博徒 お竜参上』に出会ってしまった。それからは、加藤泰の映画を追いかける、というか捜しはじめることになるのだけれど、DVDどころかビデオテープもない時代、なかなか思うように、加藤泰の映画には出会わない。

この『緋牡丹博徒 お竜参上』は、前年に製作された『緋牡丹博徒 花札勝負』の後日譚になっている。

舞台は浅草。鉄砲久一家にわらじを脱いだお竜は、そこで探していた娘・君子と再会。一方、対立する鮫洲政一家には君子に想いを寄せる銀次郎がいて……。

雪の今戸橋のシーンは屈指の名場面。

緋牡丹博徒

お竜参上

環on
第30回
映画会



開催日	2月17日
(金)	
開始時間	18時00分
受付	17時45分